

元ベトナム特派員鈴木勝比古さんが同行・解説

2018年4月26日 発 249,000 円

定員 一人部屋追加料金 39,000 円
 20名（最低実施人員10名） 添乗員同行 申込み締切：3月23日（金）

日次	月日	曜	都 市	現 地 時 刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	4月26日	木	成田・関空発 ハノイ着	午前 午後 夕刻	航空機 専用車	空路、ベトナムの首都ハノイへ 着後、ホテルへ 鈴木勝比古さんの講演	〈ハノイ泊〉	X 機 D
②	4月27日	金	ハノイ	午前 午後 夜	専用車	ハノイ市内見学～植民地から独立への軌跡をたどる ◎旧オペラ座 ◎ホーチミン廟 ◎一柱寺 ◎独立宣言が読み上げられたパティン広場 ●B52博物館 枯葉剤被害者の子どもたちがいる ハノイ国際友好村で交流 夕刻：OP水上人形劇鑑賞	〈ハノイ泊〉	B L D
③	4月28日	土	ハノイ発 ダナン着 ホイアン着	午前 午後	航空機 専用車	空路、中部最大の都市ダナンへ 陸路、中世の町並みが残る【世界遺産】ホイアンへ 着後、ベトナム戦争当時を知る関係者と アメリカに勝利した民衆の戦いについて懇談	〈ホイアン泊〉	B L D
④	4月29日	日	ホイアン	午前 午後 夜	専用車	【世界遺産】ホイアン旧市街へ 御朱印船時代(16～17世紀)の日本人街も残る旧市街を見学 ●中華会館 ◎来遠橋 ◎日本人墓地 など 自由見学 ランタン夜祭りを見学	〈ホイアン泊〉	B L D
⑤	4月30日	月	ホイアン発 ホーチミン市着 ホーチミン市着	午前 午後	航空機 専用車	ダナンへ移動後、空路、経済の中心都市ホーチミン市へ 着後、ホーチミン市内見学 ●戦争証跡博物館 ◎統一会堂(旧南ベトナム大統領官邸) ◎中央郵便局(フレンチコロニアル様式の建物)	〈ホーチミン市泊〉	B L D
⑥	5月1日	火	ホーチミン市発 クチ	終日 夕刻	専用車	「鉄の三角地帯」クチトンネル見学 テト攻勢の戦士の家族と交流 打ち上げ交流会 その後空港へ		B L D
⑦	5月2日	水	ホーチミン市発 成田・関空着	深夜 午前	航空機	空路、帰国の途へ 帰国（空港到着：午前7:00～8:00頃予定）	〈機中泊〉	機 X X
B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食、OP=オプション・ツアー（希望者参加の小旅行、別途料金） ●=入場、◎=下車観光、○=車窓								

ツアーの特色

- ◇ベトナムが大国アメリカに勝利できたのはなぜか、民衆の戦いを知る関係者を訪問
- ◇解放記念日にホーチミン市へ。元コンダオ女性政治囚と歌の交流。
- ◇中世の日本人町ホイアンを散策し、満月の夜に開催されるランタン祭りを見学。

利用航空会社

ベトナム航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
ハノイ	ランヴィエン ★★★★★
ホイアン	ビーチリゾート ★★★★★
ホーチミン	マジェスティック ★★★★★
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金（エコノミークラス）
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 出発空港施設使用料、保安料 成田空 2,610円 関西空港 3,040円
- お一人部屋追加料金 39,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ・空港税 約4,540円 (2018年1月現在)

渡航手続費用:旅券印紙代
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の海外旅行保険料



講師紹介:鈴木 勝比古
 (すずき かつひこ)
 【プロフィール】1970年代に特派員としてベトナム戦争の激化するハノイへ駐在。以後、東欧・アジアなど各地をまわり激動の時代を報



ホーチミン廟(ハノイ)



ホイアン



戦争証跡博物館



クチトンネル